

2022（令和4）年12月2日

東京都知事
小池 百合子 様

東京都議会立憲民主党
幹事長 西沢 けいた



厳しい経済状況のなかにある中小企業への対策に関する要望

都内で新型コロナウイルスの感染者が増え、第8波の流行となっているなか、物価高が進むなど、経済基盤の沈下が懸念されている。

飲食業界では、生鮮食材の仕入れ値が上がり、円安の影響などで輸入食材も1～2割高くなっている。先月は、原料高で外食チェーン店での値上げが一段と広がったが、値上げができない飲食店もある。そして、コロナ感染者が増えたなかで、忘年会客の予約キャンセルがあり、売り上げが厳しい状況にある。

よって、年末を控え、厳しい経済状況のなかにある、飲食業など中小企業へのさらなる支援策、そして、雇用不安にある都民への対策に取り組むべきと考え、要望する。

- ・中小企業の年末から年度末にかけての資金繰りに万全を期すため、制度融資などを行い、適切に対応すること。
- ・信用保証協会や金融機関などの関係機関と協力して、中小企業の収益力改善や事業再生に向け、相談・助言など積極的に関与すること。
- ・円安の進行などの影響による仕入れ価格の上昇を踏まえ、販売価格への転嫁を円滑化するため、個人飲食店に専門家を派遣するとともに、個人飲食店がグループをつくって、仕入れ価格の高騰対策での共同購入などに対応できるよう、支援すること。
- ・都内事業者の破綻件数は足元でも増加傾向にあるため、労働相談体制の充実や正規雇用など就職面接会の開催を実施し、都民の不安を解消すること。

以上